

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回配信日は11月27日(木)となります

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳類は前年割れが継続、発酵乳はドリンクタイプが前年超えに」

「牛乳類の販売動向」

- 11/10週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が97.4%と5週連続で前年水準を下回ったものの、前週(11/3週)との比較では減少率が1.2%と縮小した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比98.2%)は5週連続、成分調整牛乳(同92.9%)は45週連続、加工乳(93.1%)は37週連続、乳飲料(95.6%)は5週連続で前年水準を下回った。
- 販売個数を地域別に見ると、中国地方を除くすべての地域で前年水準を下回った。中国地方が前年超えとなるのは4週ぶりとなる。一方、信越地方は9週ぶりに前年割れへ転じた。京浜地域は、前年同週水準は下回ったものの、直近4週間の実販売個数はほぼ横ばいで推移している。
- 販売単価は、牛乳が7/21週比で+9.3円、牛乳類トータルが+8.9円となり、いずれも8/11週以降で最も低い水準となった。
- 11月15日にJミルクが主催した業界一体的な需要拡大活動のキックオフイベント「牛乳でスマイルプロジェクト ミルクフェスin豊洲」には、昨年の「土日ミルクフェス」を上回る来場者に対して、酪農や牛乳乳製品の魅力を発信する1日となった。気温の低下とともに飲用乳の消費が減少する時期に入ったため、酪農乳業界が一体となった需要拡大活動に一層積極的に取り組んでいくことが求められる。

「発酵乳の販売動向」

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが5週連続で前年割れとなったものの、前週から減少幅は縮小した。個食タイプは34週連続の前年割れ、ドリンクタイプは実販売個数が6週連続で増加し、2週ぶりに前年超えに転じた。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも11週連続で前年同週水準を下回った。例年より早期にインフルエンザの感染が拡大している状況もあり、今後のヨーグルトの消費への影響が注目される。

「家庭用バターの販売動向」

- 家庭用バターの販売個数は、3週ぶりに前年水準を上回った。販売単価は高止まりしているものの、12月の最需要期に向けて、今後の需要動向を注視する必要がある。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009qbz.htm>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(11/10週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:98.2%、成分調整牛乳:92.9%、加工乳:93.1%、乳飲料:95.6%。

牛乳類トータルでは同97.4%

参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は88.2%。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

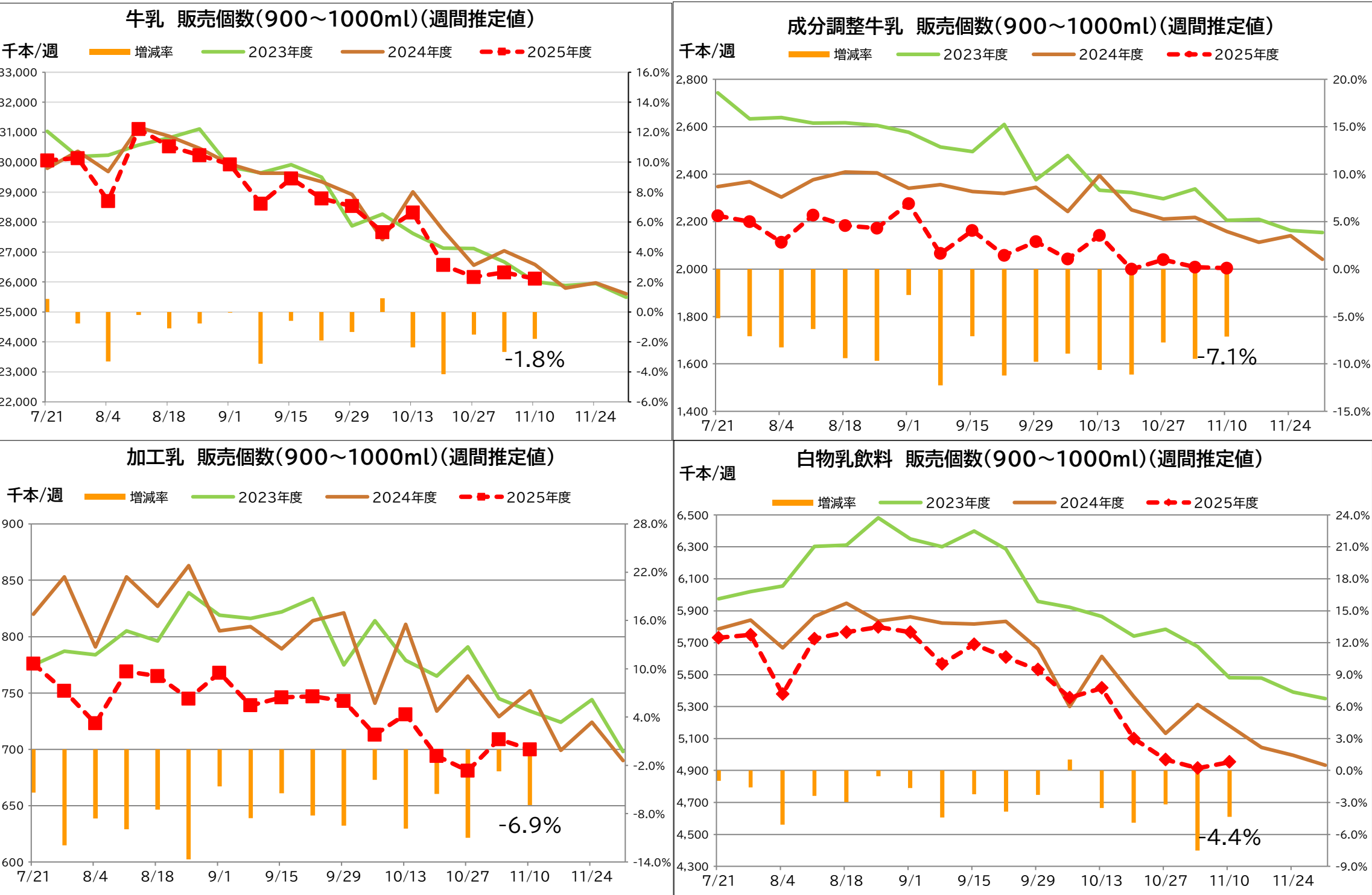
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	25.11.10- 22.10.24 価格差	25.11.10- 23.3.20 価格差	25.11.10- 23.7.24 価格差	25.11.10- 25.7.21 価格差
トータル	販売個数	37,200	36,922	35,771	36,612	34,358	33,854	33,947	33,767	42.2	27.3	24.9	8.9
	販売個数前年比	97.1	97.8	100.2	96.8	95.3	97.6	96.2	97.4				
	販売単価	226.0	225.6	226.3	226.0	225.8	225.7	225.9	225.4				
	牛乳	販売個数	28,787	28,533	27,661	28,323	26,565	26,165	26,316	44.3	28.0	26.8	9.3
		販売個数前年比	98.1	98.7	100.9	97.6	95.8	98.5	97.3				
		販売単価	235.3	234.9	235.6	235.2	235.1	235.0	235.1				
	成分調整牛乳	販売個数	2,058	2,116	2,042	2,142	1,999	2,040	2,008	42.7	27.9	23.0	9.8
		販売個数前年比	88.8	90.2	91.1	89.4	88.9	92.3	90.5				
		販売単価	218.8	216.0	217.8	216.8	216.8	215.1	216.7				
	加工乳	販売個数	747	743	713	731	694	681	709	34.5	24.6	14.6	4.6
		販売個数前年比	91.8	90.5	96.2	90.1	94.5	89.0	97.3				
		販売単価	233.0	232.5	231.5	232.5	231.0	229.7	227.9				
	乳飲料	販売個数	5,609	5,531	5,355	5,416	5,100	4,968	4,914	30.3	20.5	15.8	6.8
		販売個数前年比	96.1	97.7	101.0	96.5	95.1	96.8	92.5				
		販売単価	180.2	180.3	181.1	180.7	180.5	180.2	180.0				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(11/10週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比100%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

(2)前週(11/3週)との実販売個素での比較では、3品目いずれも増加した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	9.22-	9.29-	10.6-	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-
ドリンクタイプ	↗	↗	↗	↓	↗	→	↗	→
個食タイプ	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗
大容量タイプ	→	→	→	↗	↗	↗	↗	↗

↓

 : 前年比90%未満

↗

 : 前年比105%以上110%未満

↘

 : 前年比90%以上100%未満

↗

 : 前年比110%以上120%未満

→

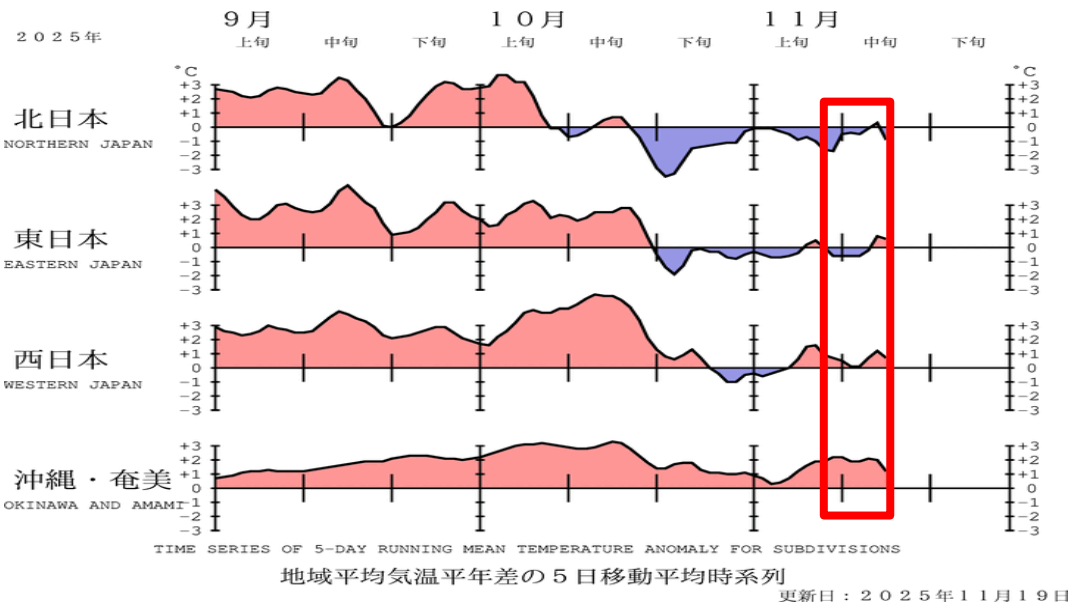
 : 前年比100%以上105%未満

↗

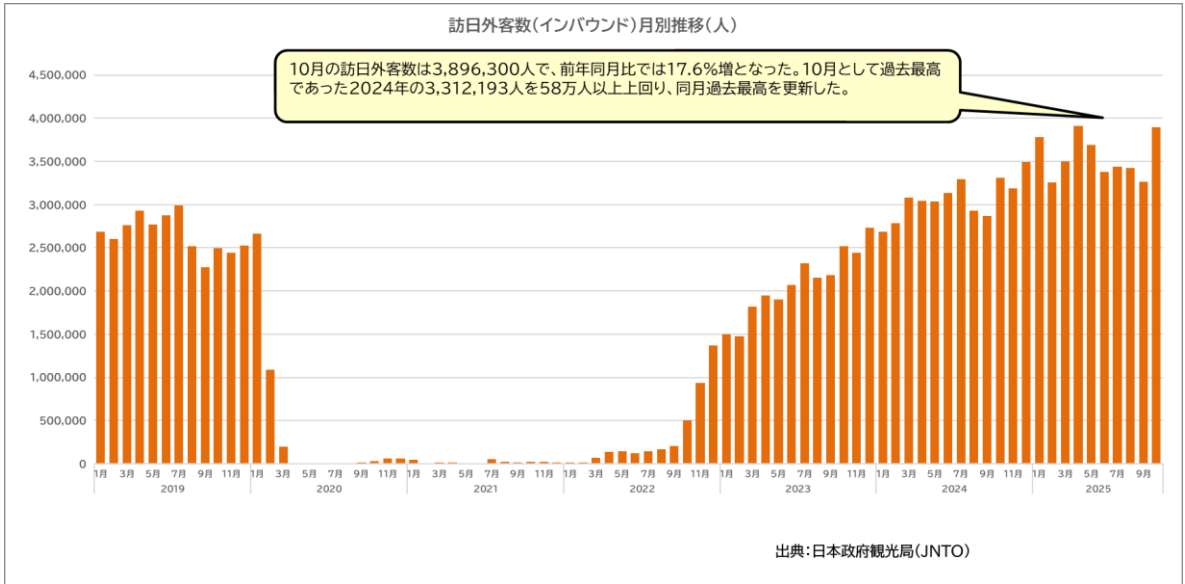
 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大ききことを表す。

11/10週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」